

(別添資料1)

事業所名

こふかはんのう

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7 年

3 月

31 目

法人（事業所）理念		自分で衣食住が賄える学習、身体、生活、社会的スキルの習得を支援するとともに、個別療育で個々の苦手分野を、集団療育でコミュニケーション能力の向上を目指します。												
支援方針		子どもの発達・成長の姿を将来的に捉え、どのような支援が必要なのかという視点から「健康と幸せ」を追求し、安心して日常生活や社会生活を送ることができるよう、ご家族や地域と連携しながら支援をします。療育や活動支援を通して成功体験を増やすことで、子どもの自尊心や主体性・協調性を育て、子どもの想いに寄り添う支援をします。ご家族の子育ての悩みや成長過程においての不安に関する相談、地域との関わりや関係機関との連携についても支援します。												
営業時間		平日 学校休業日	14 9	時	00 30	分から	17 16	時	00 30	分まで	送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	・生活のリズムや生活習慣の形成 ・心身の健康状態の把握または増進 ・基本的な生活スキルの獲得 ・構造化を意識した掲示物等の生活環境の整理												
	運動・感覚	・日常生活に必要な姿勢保持や動作能力の向上 ・保有する感覚の統合的な活用 ・感覚の特性への対応												
	認知・行動	・認知の発達促進と適切な行動の習得 ・空間や時間、数、形の概念の習得 ・認知の特性への配慮と対応												
	言語 コミュニケーション	・言語の形成と意味の結び付け等による言語の活用促進 ・受容言語と表出言語の支援 ・コミュニケーション能力の獲得と向上 ・コミュニケーション手段の活用の支援												
	人間関係 社会性	・他者との関わりを通じた社会性の発達の支援 ・自己の理解と気持ちや情動の調整への支援 ・集団活動を通じた他者理解への支援 ・職場体験												
家族支援		・家庭内での養育等に関する相談援助 ・一時的なケアの代行支援 ・相談しやすい体制、環境調整 ・保護者同士の交流の機会（保護者参加型行事開催）								移行支援		・移行先との連携や調整、支援内容の共有を図る ・具体的な移行を想定した体制づくりの支援 ・利用日数や時間数の調整		
地域支援・地域連携		・近隣事業所等との交流 ・福祉施設への訪問 ・地域の催事への参加								職員の質の向上		・内外部研修 ・スキルアップのための資格取得		
主な行事等		・季節のイベント（毎月／掲示物制作、3月／飯能商店街企画ひな祭り展見学、6月／こふかまつり、10月／ハロウィンパーティー、12月／クリスマス会、年末餅つき大会） ・防災避難訓練（毎月実施／地震、火災、不審者対応） ・社会体験（買い物学習、博物館見学）												